

■主役は俺だー2025年秋④

□原田 颯太（はらだ・そうた） 室蘭工業大3年 QB

今季から背番号を「1」に変えた。昨季までは「12」。NFLでスーパーボウルを7回制した名QB、トム・ブレイディにあやかった。華麗なパスと勝負強さに「中学時代からあこがれた」と言い、室蘭工業大ブラックパンサーズに入部すると、迷わずに「12」を選んだ。それから2年。先発QB2年目を迎え、脱ブレイディを決意した。「ブレイディは走らなかったけれど、自分にはランもある。北海道で1番になりたいので『1』を選んだ」と言う。昨季の北海道学生選手権で唯一の白星となった東京農業大戦では、175センチ、85キロの体を生かしたQBダイブでTDも奪った。1部復帰3年目で躍進を目指す今季、投げて走ってチームを引っ張る司令塔の決意が新背番号からほとぼしる。



岡山・倉敷天城高ではハンドボール部。ロケット工学を勉強したいと室蘭工業大を選んだ。大学ではアメフトとハンドボールの二足のわらじを履く。「50ヤードは投げられる」というハンドボール仕込みの肩の強さを生かして1年生からQBを務める。少人数で、QBコーチも不在という逆境の中で、1年生で先発も経験するなど実戦で鍛えられてきた。持ち味は「クレバーさと冷静さ」と言う。ゲームプランも自ら考える。今春のオープン戦の北海学園大戦では「相手守備の隙間を突いてWRに投げられた。タイミングが読めてきた。去年よりも相手守備をしっかりと確認できる」と手ごたえをつかんだ。夏の練習ではパスの精度アップに力を入れた。昨年の新入賞に輝いたWR西京介（2年）

を生かすために「キャッチした後に走れる距離を長くするパス」が目標だ。

24日に開幕する今年の北海道学生選手権。室蘭工業大の初戦は第2節の北海道大戦。春のオープン戦では0－50と大敗したが、ひと夏超えてチームの仕上がり具合を確認するには格好の相手だ。「優勝を目指す。MVPも狙いたい」と気合を入れる。1976年創部で、北海学園大、北海道大に次ぐ歴史を誇る古豪だけに、初優勝への思いは熱い。そして大きな目標も。「来年は4年生。地方で最強チームになりたい。だから、今年優勝して全国を見てみたい。来年につながるシーズンにしたい」と力を込めた。（塚田博）

〈プロフィール〉

2004年10月5日、岡山・倉敷生まれ。工学部創造工学科3年。RB／LBの友田悠斗主将（4年）も同じ岡山県出身。「世話になった友田さんを勝たせたい」と誓う。